

南無ちゃんのブログ 2016年8月

目次

8月1日(月)	九頭竜川遠征五日目.....	2
8月2日(火)	九頭竜川遠征六日目.....	2
8月3日(水)	九頭竜川遠征七日目.....	3
8月4日(木)	九頭竜川遠征八日目.....	3
8月5日(金)	シャインマスカットの剪定.....	4
8月6日(土)	防除⑩.....	5
8月7日(日)	ラジオ体操・お宮の掃除・鮎+焼肉パーティー.....	5
8月8日(月)	久世で鮎釣り.....	6
8月9日(火)	F1MASAOで草刈り.....	6
8月10日(水)	草刈りの後で久世にGO.....	7
8月11日(木)	お馬鹿にやさしい防水カメラ.....	8
8月12日(金)	ピオーネの成熟具合をチェック.....	9
8月13日(土)	単管パイプで作るコンテナ置き場.....	9
8月14日(日)	夏祭り.....	10
8月15日(月)	ブドウの雨除ビニールに穴を明ける.....	10
8月16日(火)	防除⑪.....	11
8月17日(水)	防除⑪その二.....	11
8月18日(木)	第二次九頭竜川遠征初日.....	12
8月19日(金)	第二次九頭竜川遠征二日目.....	13
8月20日(土)	第二次九頭竜川遠征三日目.....	14
8月21日(日)	第二次九頭竜川遠征四日目.....	14
8月22日(月)	第二次九頭竜川遠征五日目.....	15
8月23日(火)	第二次九頭竜川遠征六日目.....	15
8月24日(水)	ブドウ園の見回りと選果場のセットアップ.....	16
8月25日(木)	ぶどう出荷査定会(出荷説明会).....	17
8月26日(金)	鮎串焼きパーティー.....	17
8月27日(土)	9,466円のレーザープリンター.....	18
8月28日(日)	牛窓でヨットレース.....	18
8月29日(月)	ピオーネとシャインマスカットの詰合せを出荷開始.....	19
8月30日(火)	CY9C DX ペディションの結果.....	19
8月31日(水)	朝採りしてその日の内に発送.....	20

8月1日(月) 九頭竜川遠征五日目

今日は朝から風が強くて川に入るのを見合わせる釣り客が多く、飯島の一番瀬に関東から来られたグループが入っていた以外は釣り人がまばらでした。

ゆっくり朝食を食べて、重い腰を上げて入川したのは11時頃でした。7.7mの竿で三番瀬の左岸側から釣り下っていきました。朝から少し増水していましたが、昨日程瀬の中を回ることもできず、やっと1尾掛けて、もう一度吹き出しのあたりからはじめると強いあたりがあり、慎重に取り込むために引き寄せてつまみ糸をつまんだ途端に鮎が「ブン」と走って切れてしまいました。オトリも掛かり鮎も大きかったのに残念です。大きく落胆したので、車に戻って少し遅い昼飯にしました。

午後になっても増々風が強くなり、ぜんぜんやる気ができません。3時頃から1時間ほど絞り込みでやってみましたがゼロ。結局今日の釣果は±0でしたが、オトリが弱ったので実質マイナス3です。弱ったオトリを焼いて食べようと思って櫛を打って、塩をして風呂に出かけました。しかし、帰ってみると小動物の餌食になっただけで、消失していました。残念！



8月2日(火) 九頭竜川遠征六日目

曇り時々晴れ。水位は平水、昨夕の濁りは取れました。

朝は風が弱いので、11mの竿でフレッシュな取ろうと思って、7時前に誰もいない川に入りました。以前と違って水位が平水に戻っているため3番瀬吐き出しの流れが強くなっていて、1時間程やりましたが釣果はゼロ。二尾だけ残っていたオトリはダメになりました。

川から上がって朝飯にしました。その頃から風が強くなったので、暫く様子を見ていました。関東からの遠征組が竿を出していましたが、あまり釣れている風ではありません。

11時頃オトリを仕入れて、三番瀬の右岸側に行きました。最初はなかなか掛からなかったのですが、3時間程やって4尾釣りましたが、ずっと風が強かったし根掛かりしたので止めました。

5時になっても風は強いまです。或る釣り人(○川さん)はずっと風が強いので入川するのを見合わせていたので、今日で四日坊主が続いているそうです。

5時半頃幾分風が弱まったので、1時間程残業しましたが、釣果は1尾だけでした。この一尾も仕掛けを仕舞う時に、曳舟に入れるときにミスして逃がしてしまいました。厳しい状態が続いています。

結局、今日の釣果は3尾でしたが明日のオトリには使えそうにありません。今日は大きいのを一尾だけムニエルにしたところ、好評でした。



8月3日(水) 九頭竜川遠征七日目

天気は晴れ時々曇り、風は昨日よりは少し弱かったのですが一日中吹いていました。

今日もオトリを仕入れてリスタートしました。11mの竿をもって三番瀬の左岸側を指してみました。全然あたりなしで根掛かりで一尾ロスしました。

一旦上がって道〇さんにオトリを一尾もらってから、トロ場に行って泳がせてみましたが、これもダメでした。

もう一度休憩して、絞り込みを左岸側から指してやっと一尾ゲット。4時を回っていました。その後もアタリなしで、5時には川からあがりました。今日の釣果は±ゼロでした。

夕方は中島公園に移動して上〇さんと酒盛りしました。



8月4日(木) 九頭竜川遠征八日目

風の強い日が続いて釣果が今一つなので、このあたりで一区切り付けることにします。防除や剪定などのブドウの世話もしなければなりません。今日は遠征ラストデイです。釣り場を変えて上〇さんと、飯島の一つ下流の谷口の右岸に行きました。瀬には釣り人が居たので、高压線の真下あたりのトロ場から釣り始めました。セオリーでは「朝瀬、昼トロ、夕登り」と言われているので、ちょっと外れています。

案の定、午前中の釣果は2尾と寂しい結果でしたが、坊主は免れました。鮎は22センチクラス

の良型でした。昼からは風が出てきたので7.7mの竿でテトラポット周辺の瀬を指したところ、良型ばかり7尾の釣果でした。ツ抜けしませんでした。こここのところの釣果に比べればマシなほうです。夕方、森石釣具に寄って氷を分けてもらい、預けていた冷凍鮎をクーラーボックスに入れて6時頃帰路につきました。

今回の遠征では、シマノ・トリプルフォース(急瀬)9mを1本抜いて7.7mに詰めた「スペシャルフォースV6」が大活躍しました。九頭竜川の飯島近辺は谷が狭まった地形なので、福井や勝山で3m/sの風でも10m/sになってしまいます。私のような小柄で体力に自信のない人間には7.7mの硬い竿は、風の強い日には適していることを実感しました。9mにできるよう、元竿を持って行ったのですが、その必要性は感じませんでした。竿が短い分だけ瀬でもトロ場でも不利ですが、風の強い日に我慢大会か修行のような釣りをするよりはマシです。



8月5日(金) シャインマスカットの剪定



九頭竜川に行く前は、シャインマスカットの粒は硬かったのですが、遠征から帰って触ってみると柔らかくなっていました。果粒軟化期になったようです。副梢が徒長していますが、果粒軟化期になるまで切ったりするのは控えていました。徒長した副梢を切り戻して、それらを掻き集めていると、夕方になってしまいました。

「おかやま夢白桃」という品種の桃を見に行くと、半分位で袋の中の実が落ちていました。既に収穫的期を過ぎてしまったようです。残った半分を籠に入れて持ち帰って良く見てみると、やはり蛾にやられているようです。定植4年目の樹では実の大きさがテニスボール大でした。来年は蛾の対策をしっかりとって美味しい桃を収穫したいものです。

8月6日(土) 防除⑩

早朝にお墓掃除をした後で8時前から防除作業をしました。IC ボルドー 66D(50倍)を250リットル作成し、追加で120リットル作成しました。

ブドウの作業の中で真夏の防除は最もキツイ作業です。開始するのが遅かったこともあり、終了したのは11時過ぎでした。既に気温は35°Cに達していて、手袋や長靴の中まで汗でびしょびしょになっていました。仕舞いにはめまいでクラクラするほどでした。こんな暑い日には無理をせずに、防除作業を2回に分けて実施するなどの工夫をしないと、本当に熱中症で倒れてしまいそうです。

今年の梅雨は雨の日が多かったのですが、7月下旬から晴れの日が続いていて、8月も概ね好天が続くそうなので、甘いブドウができることを願っています。写真右は今日撮影したピオーネです。まだ紫色ですが、これから黒くなり甘さが増していきます。



8月7日(日) ラジオ体操・お宮の掃除・鮎+焼肉パーティー

6時20分から公民館でラジオ体操の会があったので参加しました。講師の方が、ラジオ体操第一の一つ一つの所作を詳しく説明してくれたので、いつもならダラダラとやっていたのがピリッとしたような気がしました。



ラジオ体操から帰ると、直ぐに30分程草刈をして、今度はお宮の掃除に出かけました。掃除の後で休憩している時に、鮎があるので皆で焼いて食べませんかと提案したところ、猪肉があるという人が居て、鮎+焼肉パーティーをすることになりました。

家に帰って裏庭を見ると草ボウボウだったので、暑い日中に草取りをしてへトへトになりましたが、なんとか4時のスタートには間に合いました。

8月8日(月) 久世で鮎釣り

早朝に1時間程草刈をしたところ、暑いなのって・・・こんな日は川に浸かりに行きたいい～!!!直ぐに道具を積込んで、久世に行きました。

以前来た時よりも水が少なくなっていました。中川橋下流に入り、いつものポイントでオトリ交換したかったのですが、ビリともしませんでした。代わりに藻がオトリやラインについて、やりにくい釣りになりました。藻があるような場所で泳がせていると直ぐに藻が絡みます。藻の無い岩盤の上を引いていると最初の一尾が掛かりました。しかし二尾目がなかなか掛からず、時間が過ぎていきました。1時過ぎになってやっと二尾目がかかり、それから直ぐに三尾目がかかりました。三尾目は良い型だったのですが、根掛りしてロスしてしまいました。最後は2回連続バラシてしまいましたので、止めました。結局今日の釣果は4尾でした。

今日はラッシュアワーにかからないように、4時過ぎには川から上がり、5時前には帰路につきました。



一昨日、DAISOで自転車用の籠を432円で買いました。数年前のシマノジャパンカップ揖保川大会のジャンケン大会でゲットした折りたたみ自転車に取り付けるためです。買い物籠の中に引き舟を入れて、釣り場まで自転車で行こうという算段です。前回の九頭竜川遠征の際に、オトリ屋さんで自転車を借りて釣り場に行ったところ、実に軽快だったので、次回来る時には折畳み自転車を持参しようと思ったのでした。

自転車を畳んだ時に、買い物籠が邪魔になるかと思いましたが、全然邪魔にならなかったため、取外しできるようにしようかと思いましたが、その必要がありませんでした。

8月9日(火) F1MASAOで草刈り

今日も猛暑日のようなモーレツに暑い日でした。朝一番にF1MASAOでブドウ園とブドウ園の隣の草刈をしました。折角F1MASAOを出動させたので、太陽光発電所とアンテナタワーの周辺も草刈しました。

昼からは余りに暑いので、買い物に行ったり鮎の仕掛けを作ったりして過ごしました。4時を過ぎると暑さも和らいだようなので、新アンテナファームに行ってFIMASAOで草刈しました。その後、FIMASAOをエアコンプレッサと水道水で水洗いして車庫に格納しました。FIMASAOは掃除するのが手間なので、一度出動させたら出来る限り広範囲の草刈をしてしまうのがお得な感じです。

夕方6時頃からブドウ園に行って灌水と草刈をしました。やっぱり、夕方は涼しいです。農作業はこの時間帯にするのがグーです。



8月10日(水) 草刈りの後で久世にGO

7時頃から1時間半程草刈をしました。そろそろ福渡でも行って見ようかなあと思って岡○さんに電話したところ、全く不釣(不調)だということだったので、またまた久世に行きました。

一日に釣ったおとりを持っていこうとしたら、元気なのは一尾だけでした。この一尾は養殖オトリでした。やはり養殖オトリは餌が良いのか元気に生き続けることができるようです。

持参したオトリで1時間もやって当たりが無ければ買いに行けば良いと思っていたところ、30分もしない内に最初の一尾が掛かりました。オマケに強い引きだったので似鯉でも掛かったかと思いましたが、元気バリバリの「まっききい」の鮎でした。



これで調子づいたのか、20~23センチの鮎が良いペースで釣れて、12時までには7尾釣れました。昼休みの後、右岸側を釣り下りましたが、3時までには2尾でした。九頭竜川で一日やってもマイナス1尾のことがあることを思えば、上出来です。大きい鮎を6尾絞めて、残りは生きたまま持ち帰りました。もうじきお盆ですが、また近いうちに近場に出ける時のために飼育したいと思います。

8月11日(木) お馬鹿にやさしい防水カメラ

先日九頭竜川遠征に行った時に、防水カメラに水が入ってしまい壊してしまいました。原因は、電池やSDカードを取り出す処の蓋をキチンとロックしなかったために、浸水してしまったのです。全て私のミスなので文句を言うつもりはありません。

代わりに同じメーカー(NIKON)の同じ型のカメラを買つもりで福井市内の量販店に行ったのですが、運悪く在庫がなかったので、別のメーカー(FUJIFILM)の防水カメラを買いました。同じ型の同じ色のカメラを買えば、友人や家族に私がへまをやらかしたことを悟られずに済みますし、リチウム電池などの消耗品や充電器などのアクセサリーの予備が揃えられるというメリットがあると思ったのですが、残念でした。

でも、FUJIFILMのXPはNIKONのCOOLPIXよりも1万円程も安かった上に、防水に関しては、お馬鹿に優しい設計になっていて、とても気に入っています。私は、過去にOLYMPUS、PENTAXの防水デジカメを使ってきましたが、浸水したことは一度もありませんでした。これらのデジカメの蓋は底面にあったので、スライドロックでしたがロックされていないと蓋がぶら〜んとぶら下がって直ぐに変だと気付きます。

NIKONのCOOLPIXは横に蓋があつて、ロータリー式の厳ついロックがあるのですが、ロックをしないで蓋がべろ〜んと垂れ下がることもなく、ゴムの摩擦でちゃんと蓋がされているように見えてしまうのです。



一方、FUJIFILMのXPは同じようなメカなのですが、ヒンジのところにコイル状のバネが仕込んであって、ロックしないと蓋がべろ〜んと開いて異常に気付くようになっています。

いくら WATER PROOF でも、FOOL PROOF に作られていないと、私のようなお馬鹿には「猫に小判」「豚に真珠」でした。まだ、購入して半年強なのに、ご臨終を迎え寂しい限りです。

8月12日(金) ピオーネの成熟具合をチェック

朝は南西方向斜面の草刈をしました。南西方向斜面は9時までなら日にあたらず影になるので快適に草刈作業ができました。

昼間は家の中でデスクワークをしました。家計簿をつけたり、ブドウの予約注文のリストをつけたりしました。

4時前からブドウ園に行って灌水しました。ずっと日照りが続いています。今年はちっとも夕立がありません。その分、雷が鳴る事もなく、平穏な日々が続いています。昔は、「地震、雷、火事、親父」と言って、雷は怖さNo.2だったのです。だから、雷は遠慮します。無いに越したことはありません。

ブドウ園の棚をチェックしていると、袋を掛け忘れたブドウの房を見つけました。我が家に持ち帰って、糖度計で糖度をチェックしたみたところ、14.5でした。味見したところ、少し酸味があるのですが、甘みがいい感じで乗っています。JAびほくの出荷基準では糖度>16.0ということになるので、もう少し甘みが必要です。出荷まで後三週間ほどになりました。早く黒く甘くなあれ！



8月13日(土) 単管パイプで作るコンテナ置き場

9月になったらブドウの収穫が始まるので、収穫したブドウを重さ別に選別して、コンテナに一時的に保管します。その時にコンテナを置く棚を作りました。使う時だけ組み立てて、使わない時にはバラして保管できるように、単管パイプを使いました。

一つの段にオレンジ色のコンテナが横に5列、重ねれば2段配置できます。棚が2つあるので、上の棚にシャインマスカット、中段の棚にピオーネ、フロアレベルに空のコンテナを置くというような使い方を考えています。(写真に写っている緑色のコンテナは大工道具を収納しているもので、ブドウとは関係ありません。)



8月14日(日) 夏祭り

今日8月14日は矢倉神社の夏祭りです。寒村なので、お盆の帰省客がいる時期に合わせて毎年夏祭りをします。昼間は御神輿を出して御巡祭、夕方から夜にかけて盆踊りと花火といった具合に盛り沢山です。



8月15日(月) ブドウの雨除ビニールに穴を明ける

今年の暑さは凄過ぎです。並大抵の猛暑ではありません。おまけに夕立さえ殆ど降っていないので、ブドウ葉に異変が起きています。毎日10分程度の灌水をしていたのですが、これだけでは量的に足りていないようです。

ちょっと心配になったので、朝草刈を終えてから、岡山県備前広域農業普及指導センターに電話で相談しました。

その結果、やはり灌水が不十分なために元葉から枯れてきているようだという結論に至りました。元葉は枯れていても病変は認められません。今日は午後から降雨がある天気予報だったので期待していましたが、全く降りませんでした。夕方、池に水を見に行ったら、満水位の9割程度の水があったので、1時間程灌水しました。

その間、暑さ対策として雨除けビニールに穴を明けて廻りました。ビニールトンネルに籠った熱を少しでも逃がそうという企みです。収穫まで後少しです。何とか無事に収穫したいものです。灌水

とビニールに穴を明けたのが効果を発揮しますように……



8月16日(火) 防除⑩



少し早いかもしれませんが、ブドウの葉の調子が良くないので早めに防除⑩(IC ボルドー66Dx50 倍+アビオン Ex1000 倍)を実施しました。最初に約 250L の薬液を調合して広田棚の 6 本に散布した時、約 150L を消費していました。このペースだと坂下棚で必要な薬液の量が 150L だと推定できます。東棚の 2 本に散布した後、残量が約 50L だったので 150L 追加しました。東棚の残り 2 本に散布して今日の作業は打ち切りにしました。前回、頑張り過ぎて死ぬ目にあったので、坂下棚には明日の朝涼しい内に散布したいと思います。

昼間は、予約注文のリストをパソコンに入力して、出荷の準備をしました。

午後 4 時過ぎから再びブドウ園に行って、黄色になった葉や枯れかかった葉を除去して集めました。その後で、坂下棚の残りの草刈をしました。

8月17日(水) 防除⑩その二

昨日に引き続き、べと病・サビ病対策の防除をしました。薬液を作る手間が不要だったので、1 時間程で作業は終了しました。前回はもうちょっとだからと頑張りすぎて熱中症で死ぬ目に遭いましたから、今回は 2 回に分けて作業して大変楽でした。

防除作業をしているときに、アナグマか何かの小動物がブドウの房にかけた袋を破って食べた痕跡を見つけました。粒を取った後が既に乾いていたので、昨夕の仕業ではなさそうですが、何か対策をしないと被害が広がることは明白です。

おそらく小動物はブドウ棚の周囲にある斜めに立ったコンクリート支柱を登って来るのだらうと考えられるので、その侵入経路にバリアを仕掛けることにしました。ホームセンターに行ってポリカーボネート製の波板を買ってきて、2枚に切断して、それをコンクリート支柱に巻きました。ポリカーボネートはつるつるしているのので、爪がかからず小動物が棚に登るのを阻止できると思うのですが、結果は如何に？

小動物はサルと違って単独で行動するので被害が少ないため、天使の分け前だと思っても良いのですが、まだまだ収穫はこれからですから阻止できるものなら阻止したいのです。



8月18日(木) 第二次九頭竜川遠征初日

昨夜7時過ぎに我が家を出発して、途中2回仮眠して、中島公園に朝7時半に到着しました。約400kmの道程なので運転だけで5時間強かかります。食事やトイレの時間と睡眠時間の合計は12.5-5=7時間ということなので、それなりに睡眠時間は取れていて、適切なドライブ計画だと自負しています。

道〇兄貴と合流して、川の状況や釣れるポイントをアドバイスしてもらってから川に入りました。言われた通りのポイントに入って暫くしてあたりがあり、3尾ポンポンと連れました。同じ処に居ても面白くないので、中島公園の放水路の周辺を広く釣り歩きましたが、全然釣果につながらず昼になりました。

今日は殆ど風がなかったので、11mの竿をもって中州に渡り、中島の一本瀬の左岸で指してみました。かなり減水していたので、楽に中州に渡ることができました。一本瀬の右岸側には8人程の釣り人が居ました。折角11mの竿を持ってきたので、9mの竿では指し難い沖だけを曳きました。直ぐに強いあたりがあって、引き抜くのに少々手間取りましたが、27.5cm大鮎を釣り上げることができました。これはオトリには使えないので、別のオトリを付けて沖に出したところ、また強いあたりがあって、25cmの鮎を取り込みました。これもオトリにならないので、別のオトリに付け替えて沖に出して暫くすると、またまた強いあたりがありましたが、身切れしてバラシてしまいました。下手なのと竿が長いと流れがきついのが合わさって、のされてしまったというのが本当のところ。オトリがへろへろになったので、別のオトリに替えて流心に入れると、またあたりがあったのですが同じようにバラシてしまい、もうオトリに使える鮎が居なくなったのと、2時間程経過して11mの竿を操る

体力を使い切ったので打ち止めにしました。

少し休憩して7.7mの竿で放水路周辺を彷徨いましたが釣果はゼロ。明日のオトリをなんとか確保したかったので、11mの竿を出して放水口の流れの強いところに25cmの鮎をオトリにしてやったところ22cm位の鮎を1尾手に入れることができました。

結局釣果としては1桁でしたが、面白い釣りができた日でした。27.5cmは今季最長寸です。



8月19日(金) 第二次九頭竜川遠征二日目

今日も9時頃から中島の放水口のあたりでやり始めましたが、11時頃までやって1尾のみで、昨日よりも少し水が高く水温が低く、かつ風が強かったので早めに昼飯にしました。

午後から中州の周辺に行って、最初は絞込み、次に昨日と同じ一本瀬でリベンジを謀りましたが、最初にミスキャッチしてオトリをダメにして、あと2回身切れして逆討ちにされました。一本瀬の瀬尻に行きましたが、まったくアタリなし。左岸側の分流を上から釣り下って、大岩の50m位下の瀬でやっと1尾掛かった時には4時でした。



これでは明日はオトリを買いに行かないといけないかなあと思いつつ、最後にトロ場の瀬尻に行ってオトリを入れたらすぐにオトリサイズの鮎がかかりました。これに気を良くして、5時過ぎまでやって3尾掛かったので、何とか明日のオトリを確保できました。

今日は風が強かったので、トリプルフォース9mの竿で、水中糸はPE0.1号6m、つまみ糸は0.5号30cm、中ハリスは1.5号、固定背バリに2本チランを使用しました。何度か根掛かりしましたが、今回の遠征では未だ仕掛けもオトリもロスしていません。釣果は上がらなくても、トラブル無しで気持ちよく釣りができています。

8月20日(土) 第二次九頭竜川遠征三日目

中島も飽きたので今日は吉波に行きました。最初北島の瀬尻の少し流れのきついところに入ってオトリを送り込むと直ぐにあたりがあったのですが、身切れしてロケット発射になりました。オトリは2尾だけだったので、雑な釣り方をしているとは一日持ちません。考えを改めて、瀬尻の緩いところで泳がせていると30分程経った頃にやっと1尾目をゲットできました。それから右岸側を釣り下って行ったのですが、ちっともあたりがありません。右岸側の分流のへちを泳がせていたらやっと1尾掛かってお昼にしました。

減水していて、吉波の瀬を歩いて渡れるほどです。オトリも確保できたので、午後からは北島の瀬で釣りました。掛かり鮎を取り込みやすそうで、かつ鮎が居そうな場所を探して指しました。25cmの鮎を頭に、午後から7尾釣って合計9尾の釣果でした。



8月21日(日) 第二次九頭竜川遠征四日目

昨夕1時間程激しい雨が降ったので、川は少し増水して濁りがきつくなっていました。折角週末に鮎釣りを楽しもうと思って車中泊した方々の一部は、釣りを諦めて帰ってしまわれたようです。

釣果が芳しくないで、私も帰ろうかと思ったのですが、お日様が登るに連れてジリジリと暑くなったので、釣れても釣れなくても水に浸かって涼むことにしました。それに今日の夕方には「永平寺大灯籠ながし」があるので、それを見に行くつもりで自転車まで持ってきたのです。



飯島に移動して、服部オトリでオトリを仕入れて再スタートしました。3番瀬の右岸側に自転車で

移動して午前中に2尾、午後から3番瀬の左岸側を11mの竿で指しましたが釣果はゼロ。浄法寺橋上流の深トロに移動して指しましたが釣果ゼロ。そのまま左岸側を遡上して吉波の左岸側のチャラ瀬でやっと3尾ゲットして翌日のオトリを確保できました。

お風呂に行った後、自転車で大灯籠ながしの会場に出かけました。130名の永平寺のお坊さんによる読経の中、会場を彷徨って夕食を兼ねて飲食しました。灯籠を流し始める前に会場を去り、飯島に帰って花火を見ました。

8月22日(月) 第二次九頭竜川遠征五日目

今日は、飯島の頭首工下流約300m左岸側の開に自転車で移動して、8時半頃から釣り始めました。この場所は普段大勢の釣り人が居るのですが、今日は私の他は一人だけでした。30分もしない内に23cmクラスの鮎を釣りあげて、順調なスタートだと思いきや、2尾目をゲットしたのは1時間後くらいでした。そのうちに台風の影響なのか風が強くなったので、11時前に川から上がりました。その後も10m/s以上の強風が吹いていて、ずっと風待ちのために休憩していました。

水位は昨日よりも低くなり、濁りがとれてクリアになっています。2時頃になり、竿が出せる程度に風が弱くなったので、頭首工左岸側のトロ場に入りました。1時間程流して釣果はゼロ。1番瀬左岸側の瀬肩に移動して4時頃までやってようやく1尾釣りましたが、また風が強くなったので、早めに出て福井市内のサウナに行きました。



8月23日(火) 第二次九頭竜川遠征六日目

今日は釣れても釣れなくても、第二次遠征最終日にしようと覚悟を決めて、オトリを仕入れて朝8時頃から飯島の三番瀬右岸側に入りました。昨日、このポイントで宮〇さんがバカスカ釣っていたのを見ていて、昨夕このポイントの攻略法をレクチャーしてもらったのでした。しかし、期待に反して最初の一尾目が掛かったのは1時間程経過していましたが、その後10時頃に二尾目が掛かりましたが、暫くして根掛りしてしまいました。

見切りをつけて別のポイントを探ってみました。あたりはなくて結局午前中の釣果は1尾のみ。

昼休みを長めにとって、その間に森石釣具に行って氷を仕入れて冷凍していた鮎をクーラーに詰めて帰り支度をしました。今日は夕方一番瀬でのゴールデンタイムを期待して、3時から再び川に入りました。弱ったオトリで30分程流して見ましたがオトリ交換できなかったのも、恥ずかしな

がらオトリのオカワリをしました。「1にポイント、2にオトリ」です。友釣りを楽しむためには少々のお金は厭いません。

5時頃、再び宮〇さんがやってきて、ポイントを教えてくれました。教えてもらったポイントでオトリを泳がすと「ズドン！」と一発大きいのが掛かりました。水の少ない一番瀬でしたが、寄せるのにかなり手間取りました。約25cmの鮎でしたが、オトリにしてへちまで押し出すと2尾目が直ぐにかかりました。入れ掛りです。少し下流で釣っていた宮〇さんの竿も曲がりっぱなしです。結局7尾連荘で釣れました。この間バラシ無しで気持ち良く九頭竜川の釣りを終えることができました。

6時に川から上がり、宮〇さんと一緒に禅の里(温泉)に行って疲れを癒した後、食事をして7時半頃帰路につきました。



8月24日(水) ブドウ園の見回りと選果場のセットアップ



今朝8時前に帰宅して、車に積んだ荷物を降ろして、洗濯してからブドウ園に見回りに行きました。

前回の防除が効いたのか、落葉は止まっていました。サルや小動物による被害はなく、草丈はそれほど伸びていませんでした。一番気になるのはブドウの成熟度です。印を付けていた形の悪いピオーネの房から一粒採って糖度を測ってみたところ16度でした。シャインマスカットの方は19度もありました。もうどちらも出荷できそうです。

出荷するために、選果場をセットアップしました。単管パイプでフレームを組んで、その上に2X4材を並べてコンパネ2枚並べて1800mm角のテーブルの出来上がりです。その上にキャンピング

カーに積んでいたパソコンと無線機に接続している HDMI 対応のディスプレイを接続してブドウ出荷管理用パソコンができあがりました。これから約 4 週間、ここが私のオフィスになります。

8 月 25 日(木) ぶどう出荷査定会(出荷説明会)

午前 10 時から JA びほくのぶどう出荷査定会があったので参加しました。査定と聞くとドキッとしますが、内容は出荷説明会なのです。

午後から、私設選果場のパソコンに送り状を印刷するためのアプリや、秤をリモートコントロールするアプリをインストールして出荷の準備をしました。

今日も暑い一日でした。夕立を期待したのですが一滴も降らなかったのも、夕方 1 時間程灌水しました。



8 月 26 日(金) 鮎串焼きパーティー

今日は町内に在住する自由業の同級生を招いて、鮎の串焼きを食べながらワイワイやりました。



8月27日(土) 9,466円のレーザープリンター

今年は、ブドウを発送する時使う送り状をプリンターで印刷するように準備しています。我が家にはインクジェットプリンターがあるのですが、インク代が馬鹿になりません。1セット買うと5千円以上もします。送り状や請求書などはモノクロで十分なので、モノクロレーザープリンターを探したところ、なんと1万円を切る価格で販売されているではありませんか！

某量販店のネット通販でCANON LBP-6030が9,466円で販売されています。しかも送料・代引手数料・税込み価格です。ひよっとしたらトナーが別売りで高価だったりほしくないかと思って慎重に調べたところ、一応700枚程度印刷可能なトナーが附属しているようです。

こりゃあ良いわあ！！っということで、即注文したところ、今日配達されました。早速、開梱してドライバーをインストールして印刷してみました。インクジェットに比べて印字スピードの速いこと！18枚/分だそうです。これが1万円を切る価格で販売されているなんて信じられません。



今日は、朝一番にブドウ園に行って30房程収穫しました。ブドウを出荷するのは一年振りなので、色んなことを思い出しながら作業を進めました。郵便局に電話して集荷に来てもらい、なんとか3箱初出荷できました。明日は野暮用のため休みにしますが、余程の雨でも無い限り月曜日から出荷しようと思います。

8月28日(日) 牛窓でヨットレース

3ヵ月振りにヨットに乗りに行きました。夏の間は鮎釣りとブドウの世話が忙しくてヨットに行けなかったのです。9月はブドウの収穫が忙しくなるので、丁度時間がとれました。

牛窓県民ヨットレースという、いわば草レースです。とはいえ、レースに慣れしていないクルーばかりなので、経験を積むには良い機会です。レースの場合、特にスタート時に緊張感があります。日頃のセーリングでは味わえない感触です。

犬島を半時計方向に廻るいつものコースでしたが、東風のために下りスタートになりました。スタート時は10kt位の風だったのですが、犬島の西に達した頃から風が強くなり20kt弱のやや強風になり波頭が砕けて、デッキに潮がかかる位でした。

明らかに台風の影響なのですが、8月としては良い風に恵まれて、良いセーリングができました。



8月29日(月) ピオーネとシャインマスカットの詰合せを出荷開始

今年は8月の日照時間が異常な程に長かったためか、ブドウの成長が前進したようです。つまり、早く出荷できるようになったというわけです。半面、降水量が少なかったため、玉太りが悪く粒が小さいようです。

シャインマスカットの糖度を測ってみると、どれも21から22度もあり、とても甘くなっています。色も緑というよりは黄色掛かって熟した表情になりました。

我が家の人気商品はピオーネとシャインマスカットの詰合せなので、片方の成熟が遅いと出荷も遅くなりますが、有り難いことにシャインマスカットが早く熟してくれたので、この商品を出荷することができるようになりました。



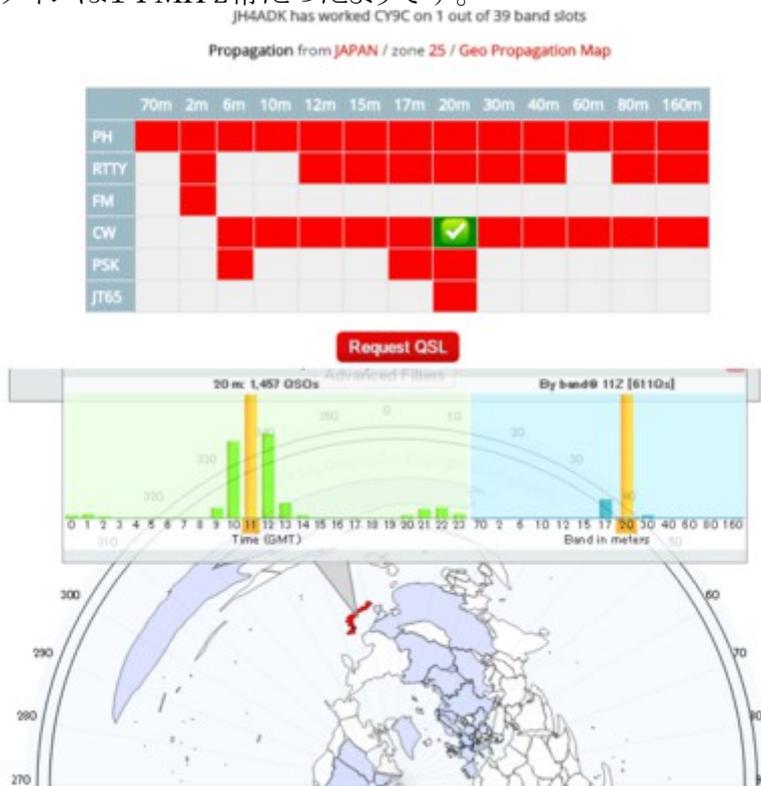
8月30日(火) CY9C DX ペディションの結果

夏の間、アマチュア無線はお休みにしているのですが、カナダの東の端の島にDXペディションに行っている局があり、かなり珍しい部類なのでQSOしたいと思っていました。8月24日に九頭竜川遠征から帰宅して、その日の内に雷対策のために降ろしていた14/21/28MHz用トライバンダーを上げました。

朝に夕にちよくちよくバンドをワッチしてみましたが、全然聞こえませんでした。どうも夜間の

14MHz zが良いらしいとあたりをつけて、ワッチを続けていたところ、26日の夜9時頃に14MHz zのCWでコールバックがあったような感触を得ました。翌日になってもログがアップデートされておらず、やきもきしていましたが日曜日に確認したところログされていました。結局、QSOできたのはこれだけです。

昨日 QRT したようなので、Clublog の Geo Propagation をチェックしてみました。日本からは7MHz z・10MHz z・14MHz z・18MHz zの各バンドでQSO できたようです。これ以外に2mでのQSOが3つと記録されていますが、Wires でしょうか？？？FM/PH/RTTY ですからねえ・・・EME ってことはなさそうです。やはり、メインは14MHz z帯だったようです。



8月31日(水) 朝採りしてその日の内に発送

ブドウは生ものなので鮮度が重要です。早朝に収穫して、その日の内に発送するというのを売りにしているの、適度な量を収穫する必要があります。でないと、当日の出荷に間に合わず、翌日に繰り越しなんてことになってしまいます。

今朝はピオーネとシャインマスカットをそれぞれ60房ずつ収穫しました。まず、袋を外して、房の損傷などをチェックしてから掃除します。秤で重量別に選別して、袋に入れます。2kgになるようにブドウをの房を組み合わせます。それから緩衝材を詰めて箱に梱包して、送り状を貼って出荷準備完了です。

ゆうパックの集荷が4時頃来られるので、それまでに完了しなければなりません。これらの作業を全部一人でやります。休憩もそこそこにして、やっと4時までに21箱完成できました。明日は収穫する房数を少しだけ減らそうと思います。ちょっとは余裕がないと辛くなってしまいそうです。

